

ナトリウム利尿ペプチド ELISA キット

proANP / NT-proBNP / NT-proCNP ELISA Kit

MEMO

ナトリウム利尿ペプチドはペプチドホルモンの1種で、1984年に宮崎医科大学（現 宮崎大学医学部）の松尾壽之教授、寒川賢治助手によって、世界で初めてヒト心臓から分離・同定・合成（hANP）されました。

ANP (Atrial natriuretic peptide, 心房性ナトリウム利尿ペプチド) は心筋細胞で合成され、プロホルモンとして分泌顆粒に貯蔵されます。筋細胞繊維の伸張により、循環血液中へ放出され高生物活性 proANP (α -ANP) と proANP の N 末端部分に分割されます。proANP は、敗血症または心不全のリスクを分類するための有益なマーカーとして議論されています。

BNP (Brain natriuretic peptide, 脳性ナトリウム利尿ペプチド) は主に循環血液量の増加および充満圧の上昇に反応して、心室筋より発現されます。BNP はナトリウム利尿、利尿、血管弛緩、およびレニンとアルドステロン分泌の阻害を含む、生物学的作用を有する心血管恒常性において重要な役割を果たします。血流中の高濃度 BNP は心不全の指標となっています。

CNP (C-Type natriuretic peptide, C型ナトリウム利尿ペプチド) は主として脳や下垂体、血管内皮細胞、腎、雌性生殖器官で発現されるペプチドホルモンです。血圧や体液量の恒常性維持、循環器や骨形成制御など、様々な生体機構の制御に関わっています。

[メーカー：BMC]

測定因子	proANP	NT-proBNP	NT-proCNP
測定動物種	ヒト, マウス, ラット	ヒト	ヒト*
測定試料	血清, 血漿 (E, H, C), 尿, 培養上清	血清, 血漿 (E)	血清, 血漿 (E, H, C), 尿, 培養上清
必要試料量	10 μ l/well	50 μ l/well	20 μ l/well
標準曲線範囲	0~127 ng/ml	0~5,424 pg/ml	0~638 pg/ml
検出限界	0.64 ng/ml	25.4 pg/ml	3.49 pg/ml
測定波長	450 nm (補正波長: 630 nm)	450 nm (補正波長: 630 nm)	450 nm (補正波長: 630 nm)
Web ページ番号	68643	63563	429
商品コード	BI-20892 	SK-1204 	BI-20812 
包装	1 kit	1 kit	1 kit
価格 (¥)	131,000	112,000	149,000

※E: EDHA 処理, H: ヘパリン処理, C: クエン酸処理

*ヒト以外の試料でも測定可能です。

こちらもおススメ

プロのスタッフにお任せ下さい
ELISA 測定受託サービス

Web ページ番号

64494

自然免疫
応用技研
株式会社

ご提供いただいた試料を、市販の ELISA キットを用いて測定する受託サービスです。

このような
方にお勧め

- 生体試料中のバイオマーカー測定を行いたい方
- 測定方法が分からない方
- 検出装置（プレートリーダー）をお持ちでない方
- 時間、人手が足りない方

- 納期：試料・キットが揃ってから測定結果報告まで
2~4 週間

[メーカー：MPI]

※測定動物種、測定因子の例などはフナコシ Web をご覧ください。

※対応の可否を判断するため、プロトコル・試料形態（唾液、血清、血漿、培養上清など）・試料数などをお知らせ下さい。

※ご提供いただく試料が使用キットの測定範囲（感度）に適しているかどうかまでは判断できかねますので、あらかじめご確認下さい。

こちらもおススメ

ディスポーザブルの 8 チャンネルピペッター
Transpette 8 Channel Transfer Pipettor

1 チャンネル当たり、およそ 600 μ l の溶液を吸引できます。



Web ページ番号

7507

